

2025年度 第4回 藤沢市立鵠南小学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2026年2月10日（火）10時～11時

場 所 鵠南小学校 2階 大会議室

出席委員	松下 千代美（会長・ネットワーク湘南童夢会長他） 佐々木 美乃（副会長・鵠南小学校長） 堺 玲夫（鵠南小学校教頭） 横田 淳一（辻堂市民センター長） 松岡 亮（鵠沼市民センター地域担当） 大久保 友子（ネットワーク湘南童夢委員他） 高橋 文（浜見保育園長） 柏崎 恵子（クローバー児童クラブ長） 高崎 裕子（主任児童委員他） 吉田 弘美（民生委員・おはようボランティア他） 三浦 雅子（青少協委員・子どもの家運営委員他） 渡邊 伸二（堀川郷友会長） 金屋 雅一（2025年度PTA副会長） 弥永 まり恵（PTA55周年記念事業実行委員） 落合 滋（鵠沼元気塾・児童クラブ運営委員長他）
次第	1. 開会 2. 議題 ・学校づくりアンケートについて ・本年度振り返り、次年度学校運営協議会について 3. 次年度の会議予定について 4. 閉会
協議内容	・学校づくりアンケートについて（校長） →児童、保護者、教職員に向けて実施したアンケートの報告をおこなった。 児童：3年・5年 保護者：2年4年6年 教職員 ・児童のアンケート結果から 「学校で楽しいことをみつけているか」という設問に対して、多くの児童は「そう思う」と回答している。しかし12%の児童が「あまり思わない・そう思わない」と回答しているため、児童支援担当や学年、学校のチームで対応し、児童一人一人の困り感を拾っていく。「地震・火事の時に、命を守る行動が取れるか」という設問にも、多くの児童が「そう思う・少し思う」と回答する児童が多かった。外部講師を招聘しての訓練や、PTA55周年の記念品として「担架ベンチ」「特別教室洋ヘルメット」を寄贈していただくなど、校内の防災対策を継続させていく。「友だちと協力しながら掃除や学習を進めているか」という設問にも多くの児童が「そう思う・少し思う」と回答している。学習においては、対話の重視や探求学習の充実が求められている。本校も昨年度末からカリキュラムの見直しを図り、全校で一つの取り組みをおこなうのではなく、学級や学年の実態に応じた探求学習を実施するよう改善している。 ・保護者アンケート結果から 例年回答率を上げることが課題となっている。学級懇談会や個人面談等で直接お伝えするなどしていく。「子どもは家で学校の話をしているか」という設問に対し、9割近くのご家庭では話題になっている。残り1割のご家庭で話題にするためにも、魅力ある授業を実践していきたい。教職員は校内研究などの機会を活用し、協働して授業研究をおこなっている。学校教育目標に関しても、学校便りや学級懇談会、個人面談等

の機会が発信を続ける。また、すぐーるでのデータ配信と共に、紙媒体での配付を続けていく。

・教職員アンケート結果から

「関わり合い・学び合いを大切にした授業をおこなったか」という設問に対して多くの教職員がそう思うと回答している。授業改善と共に児童相互の関係性を見取り、いじめの早期発見・早期対応にも努めていく。「鵜南学級・他学年との交流を大切に学習活動に取り組んだか」という設問にも、全ての教職員が「そう思う・少しそう思う」と回答している。鵜南学級との交流は、鵜南学級の活動に通常級の児童が参加できる機会を設けることで、休み時間などの関わりが多く見られた。

・1年を振り返って（校長）

・防災対応

特に夏の遠地津波で見えてきたことについては、市役所や市民センターとも引き続き連携していきたい。

・ミシンボランティア

・放課後子ども教室の試行

民生委員の皆様を通して、ボランティアや見守る人を募っていただいた。そのおかげでスムーズに実施できた。

・次年度に向けて（校長）

コーディネーター役をどなたかに担っていただきたい。次年度はボランティアにも活動費を出すように計画している。地域と学校をつなぐ役割である。運営協議会に、市民センター職員や保護者、民生委員、自治会代表の方々がいらっしゃる。そこから広がっていくようにお願いしたい。

→高崎委員に依頼し、受けていただいた。

本校は開催一年目なので、基本的に委員は次年度も継続して務めていただく。ただし、PTA や市民センターの職員は、任期や異動によって本年度限りの場合もあることを伝えた。

次年度の会議日程（予定）

第1回 5月21日（木）10：00（会場：大会議室）

第2回 7月 2日（木）10：00（会場：大会議室）

第3回 11月12日（木）10：00（会場：大会議室）

第4回 2月12日（金）10：00（会場：大会議室）

次回開催日程 2026年5月21日（木）10時～

場所 鵜南小学校2階大会議室